

## 活動方針

### 1. 活動目的

本コンソーシアムは、日本医療情報学会課題研究会「次世代健康医療情報システム共通プラットフォーム研究会」が提示する次世代健康医療情報システム NeXEHRs の3つの基本コンセプト

① 健康医療情報の本人主体管理

個人に基づく健康医療情報は医療提供機関単位ではなく、本人(患者等)単位で1記録とし、そのバックアップコピーを恒常的に預かる組織が運用されることを前提とする。

② 本人・医療提供者間での健康医療情報の共用

本人と医療提供者は、医療時に医療情報を共用する(明示的に拒否する場合を除く)。

③ 自他共栄的な健康医療情報の取り扱い

より良い医療を開発して他の患者への診療にも将来貢献するために、仮名化した健康医療情報を安全に二次利用することを前提とする。

および、次世代健康医療情報システムの実現方針 PAi-BiCS

P: 患者・市民参画(PPI: Patient and Public Involvement)

AI: AI、Automation、多様なヒューマンインタフェース(HI)の活用

Bi: BigData に対応(多施設データ管理とゲノムデータ対応)

C: Cloud 環境の積極的採用

S: 使える標準化 Standard の徹底した採用

を尊重した次世代型の健康医療情報システムの実現を目指し、その共通プラットフォーム構築に貢献することを目指す。

### 2. 活動内容

前記の活動目的を達成するために次の活動を行う。

(1) NeXEHRs-PLAN の策定

日本医療情報学会 NeXEHRs 研究会と共同もしくは連携して、NeXEHRs の実現に必要な共通プラットフォームに関する技術的な指針、規格、仕様等

(NeXEHRs-PLAN という)の検討および策定を行う。

(2) NeXEHRs-PLAT の策定と実装

NeXEHRs-PLAN にもとづき指針、規格、仕様等の実装に関する指針等 (NeXEHRs-PLAT という)の検討と策定、およびそれらの共通プラットフォーム部分の実装

(3) 前記活動の成果物の公開と利活用ならびに普及推進

(4) NeXEHRs の実現に必要な共通プラットフォームに関する情報収集と会員相互の情報交換

### 3. 活動形態ごとの活動方法

以下の形態をとって活動を行う。

(i) 部会およびワーキンググループ (WG)

主として本コンソーシアムの活動内容(1)(2)を行うため、これらに直接関わる全体的かつ具体的な活動テーマについて部会を設置し、活動テーマ、そのゴール、およびゴール達成までの計画と手順を明確化する。必要に応じてテーマとゴールを分割し、1以上の WG を部会の下に形成してサブテーマごとのゴールを達成し、それを集約することで部会のゴールを達成する。

(ii) シンポジウム／フォーラム／SNS・HP

主として本コンソーシアムの活動内容(3)を行うため、本コンソーシアムの考え方、活動、成果を、コンソーシアム以外の関係者や一般に向けて広く公表するとともに、普及や実装を推進するための各種イベントの実施や、SNS および HP での情報発信を行う。

シンポジウムは一般公開されたオープンなもので誰でも応募により参加することができるものとし、フォーラムは会員関係者により事前に案内された者だけが参加する形態とする。

(iii) セミナー／勉強会／情報懇談会

主として本コンソーシアムの活動内容(4)を行うため、会員の要望を適宜調査して、要望のある話題について、会員または外部講師によりセミナー、勉強会を開催し、そこで議論を行うことで、個々の会員の知識と理解を深める目的で実施する。

セミナーは特定のテーマについて1ないし2名の講師による講演(レクチャー)を聴き質疑応答を行う単発形式のものとし、勉強会は指導者(スパーバイザ)に依頼し、特定のテーマの技術資料や論文等を決めて複数回で開催して勉強するもので、

その参加者自身が分担して資料等を要約したりプレゼンしたりすることを含む開催形態とする。

また会員間の意見交流や異分野間の情報交換を促進するため、会員自身の事業活動や見聞情報のうち本コンソーシアムに関連のある話題について、会員自身から発表してもらい、その話題をもとに懇談を行う情報懇談会を定期的を開催する。

#### 4. 活動形態ごとの運営方針の概要

##### (1) 部会および WG

部会:

幹事会に対して正会員が設置要望を出し、幹事会が設置する。

部会長: 幹事会が正会員からの推薦等を考慮して正会員のなかから指名する。

参加者: 希望する会員が事前にメンバー登録する(法人・団体の場合は3名まで)。

NeXEHRs-PLAN/PLAT の策定: 参加メンバー全員で合意をとることが原則。

最終案の決定は正会員メンバー(議決権1)で3分の2以上賛成で決定。

WG:

幹事会に対して部会長が設置の必要性を報告し、幹事会が設置する。

WG リーダ: 幹事会が正会員からの推薦等を考慮して、部会長と協議した上で、会員のなかから指名する。

参加者: 希望する会員が事前にメンバー登録する(法人・団体の場合は3名まで)。

##### (2) シンポジウム／フォーラム(SPF)

幹事会が会員からの意見等を参考にして企画し、毎回、担当運営幹事を決めてその下で会員からなる実行チームを形成して開催する。

##### (3) セミナー／勉強会／情報懇談会(SSD)

セミナー／勉強会は、幹事会が会員からの意見等を参考にして企画し、会員から担当者を毎回割り当てて開催する。

#### 5. コンソーシアム成果物の決定

NeXEHRs-PLAN の成果物としての採択方法については、幹事会が今後全正会員の意見を集約して決定する。